



令和7年度 向島小学校 学校経営方針



京都市の目指す子ども像

『伝統と文化を受継ぎ、
次代と自らの未来を創造する子ども』

京都市の目指す3つの子ども像

- ・広い視野と豊かな感性を持ち、より良い人生やウェルビーイングな社会を創造できる
- ・様々な学びを生かし、社会的・職業的自立を果たすことができる
- ・多様な他者と共に生き、学び合い、人権文化の担い手となることができる



学校教育目標

勇気をもって自ら挑戦し、愛と夢を胸に成長する向島の子

めざす教職員像

- ・子どもに寄り添う教職員
- ・共感力とコミュニケーション能力の高い教職員
- ・柔軟性と創造性をもつ教職員
- ・継続的な学びと自己改善し続ける教職員
- ・指導力とサポート力を発揮する教職員
- ・活気にあふれる教職員
- ・人権感覚の鋭い教職員
- ・子どものロールモデルとなる教職員（率先垂範）
- ・凡事徹底

めざす子ども像

- ・主体的に学ぶ子
- ・互いに認め合いながら挑戦する子
- ・命を大切にする子
- ・相手の言葉に耳を傾け思いを伝える子
- ・相手の気持ちによりそい互いを大切に思う子

めざす学校像

- ・学びやすく環境整備された学校
- ・ユニバーサルデザイン化された学校
- ・包容力のある学校
- ・ICTを効果的に取り込んだ学校
- ・教職員にもゆとりのある学校

児童につけたい資質・能力



自己の学習を
調整する力

挑戦する力

健やかに
生きる力

他を理解する心

対話力

